



江戸川大学学生新聞

THE EDOGAWA TIMES

VOL.6 #5
2016年6月28日(火)

取材/編集: 学生記者クラブ
発行: 江戸川大学企画総務課

スクールバスダイヤ改正

朝の混雑解消へ

学友会と隈本ゼミが活躍

6月6日(月)から、江戸川大学と流山おたかの森駅をつなぐスクールバスのダイヤが改正された。改正へ至るまでに、学友会、学生部長の隈本先生、そしてマス・コミュニケーション学科隈本ゼミの知られざる活動があった。

学友会という組織を存り、学生の総意を実現するじだらうか。「学生生活の ことを目的とした自治組 向上と相互の親睦をはか 織」。わかりやすく言うと

「学生の意見で大学を変え られる団体」だ。普段は校 内に置かれているアンケー トボックスに集まった意見 をもとに、学生の要望を叶 えるために活動している。

月の一週目には、A棟3階 でミーティングをしてい る。たとえば、昨年4月の 列ができ、さらにバスに乗 れない学生までである。

「学生の意見で大学を変え られる団体」だ。普段は校 内に置かれているアンケー トボックスに集まった意見 をもとに、学生の要望を叶 えるために活動している。

クラブ勧誘会で、クラブ間 で起こったもめ事に妥協案 を出して仲裁したのも学友 会だ。 昨年度のアンケートで一 番多かったのが「バスダイ ヤを変更してほしい」だっ た。特に8時台には長い行 列ができ、さらにバスに乗 れない学生までである。

その報告を受けて、学生 部、事務局、東武バスで協 議した。運行ルートはこの 4月にできた新しい道路に 変更することで、駅から天 学までの所要時間が 1分短くなった。す ると、始発時刻を5 分早めるだけで、8 時台が8本に増便で きることとなり、6 月6日からダイヤが 改正された。

「この学生って入 学したあと、色々不 満があっても口にな さないことが多いと おもつ。学友会みた いな組織が学生から の意見を吸い上げ て、大学に要望して

大学には、学生生活 の環境を整えることも 仕事の学生部という組 織がある。学友会は学 生部長の隈本先生に相 談をした。 ところで、隈本ゼミの学生 が朝8時頃から10時半頃ま で、バス停を5日間ビデオ 撮影。列が一番長くなる時 間とバスのダイヤとの関係 や、積み残しは何人ぐらい などを検討した。

今回のバスダイヤ改定の 件では、なかなかアンケー トが集まらなかった時期も あった。「バスに関しては 結構前から動いているだけ ど、途中で断念しなごちゃ いけないかなとおもったほ ど。でもなんとかアンケー トが集まって、それをもち に問題が解決したことか う れしい」と、3月まで学友 会長だった本道美穂さん。

大学生活で改善できるこ とがあるとおもわずらげひ 学友会に顔を出してみてほ しいけれど、参加できる。 もしかしたらその希望が叶 うかも(撮影・文: 堀越奏美 撮影・取材: 溝 辺奈菜 池村美咲)



5月30日(金)午前8:30



6月13日(月)午前8:30



雨の日でも、おたかの森駅からの階段上まで並ばずに学バスにのれるようになった。さらに改善が必要なら学友会に相談しよう。



前学友会会長の本道美穂さん

学生記者募集!

学生記者クラブは、学内外のイベントや、部活動、サークル活動などを取材します。

記事は「江戸川大学学生新聞」として発行するだけでなく、ウェブにもアップして世界に向けて発信していくプロジェクトです。

「Journalism」とは「発見や感動を相手に伝えること」。あなたもジャーナリストになろう!

N棟1階の受付にお気軽に声をかけてください。連絡先: TEL(04-7152-9908)E-mail(kouhou@edogawa-u.ac.jp) 企画総務課